



## The 4th Kanto 470 Association fleet race in 2022

2022年 第4回 関東470協会フリートレース

期 間： 2022年7月30日（土）～ 31日（日）

場 所： 相模湾

共同主催： 関東470協会 神奈川県セーリング連盟 [承認番号 22-06]

Organizing Authority (OA): 関東470協会、神奈川県セーリング連盟

### NOTICE OF RACE

- 本大会はレースオフィスを設けない。
  - 大会 WEB ページ: <https://www.enoshima470.org/fleetrace4>
  - 今大会は選手への連絡方法として、LINE も使用します。
- 下記、**関東470協会 2022 LINE オープンチャット**にご参加ください。

※ 1艇最低1名



URL: <https://bit.ly/3LpQj9j>

- ※ 関東470協会 LINE オープンチャットには、大会4日前にはご参加ください。
- ※ LINE は OA やレースコミッティからの発信や出着艇などの連絡用として使用予定です。
- ※ LINE オープンチャットで使用するプロフィール名は、選手は大会参加のセイルナンバー+氏名で、サポーターは、所属名+氏名でお願いします。  
(選手登録例: JPN1\_関東太郎、サポーター登録例: 所属名\_江の島吾朗)
- ※ LINE での質問・問い合わせにはご遠慮ください。

- 新型コロナ感染拡大の状況によっては中止する場合もある。
- 新型コロナ感染拡大予防の観点から、場合によっては参加をお断りすることがある。
- 天候に応じて個別（スキルを踏まえ危険と判断した場合）に出艇を見合わせるように指示することがある。
- 通常のフリートレースと同じく、開会式・閉会式は行わない。

#### 参加艇のバースについて

参加艇の停泊は、レース海面に到着できる施設を利用すること。

- ※ 外来艇は江の島ヨットハーバー臨時バースを利用すること。
- ※ 葉山港は通常葉山町にてでセーリング活動を行っているチームのみ利用できる。臨時バース搬入については、臨時バース利用可能通知後に行うこと。利用資格が確定するまで直接各ハーバーに連絡をしないでください。

## 1. 規則

- 1.1. 本レガッタは、2021-2024 セーリング競技規則(以下「規則」という)に定義された規則を適用する。
- 1.2. 規則 42 違反に対し付則 P を適用する。
- 1.3. 本大会の全ての規則を決定するのは次の通りとする。
  - 1.3.1. [SP]は、レース委員会が審問無しに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。レース委員会は抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する。
  - 1.3.2. [NP]は、この規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは規則 60.1(a)を変更している。

## 2. 帆走指示書

帆走指示書は、大会 web サイトにて登録受付までに入手できます。大会のその他の公式文章も帆走指示書と一緒に公開される。

## 3. コミュニケーション

- 3.1. 登録はオンラインで行われる。すべての必要書類をアップロードし、エントリーを確認するためのオンラインプラットフォームが大会 web サイトで利用可能になる。
- 3.2. 公式掲示板はオンラインのみとし、大会ウェブサイトで利用できる。
- 3.3. 競技者とのコミュニケーション  
大会は、ソーシャルディスタンスを保つため可能な限り「LINE オープンチャット」で行うこととする。ブリーフィングやチームリーダーミーティングは、「Zoom ミーティング」を使用して行うこともある。
- 3.4. 海上では、レース委員会は VHF 無線で競技者に連絡を行う。チャンネルは SI に記載される。
- 3.5. レース中の艇は、無線送信も、受信も行ってよい。また携帯電話にも適用される。

## 4. 参加及び資格

- 4.1. 新型コロナ感染症拡大防止についての参加条件
  - 4.1.1. 大会関係者（運営・選手）は、大会 1 週間前から体温測定をし、当日も平温であれば参加可能。
  - 4.1.2. 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる。
    - 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
    - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
    - 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
  - 4.1.3. マスクを持参すること（陸上で競技を行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）
  - 4.1.4. こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒の実施
  - 4.1.5. 他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保すること（できるだけ 2 m 以上／障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）
  - 4.1.6. 大会開催中は大きな声での会話、応援等をしないこと
  - 4.1.7. 感染拡大防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと
  - 4.1.8. 大会終了後 1 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること
- 4.2. 参加選手は各国連盟（MNA）会員登録済みの者。
- 4.3. 参加選手は各国 470 クラス協会会員登録済みの者。その国に 470 クラス協会が無い場合は、各国連盟（MNA）の許可を必要とする。

4.4. 参加資格のある艇は、大会 web サイト <http://www.enoshima470.org/> の『オンラインエントリーフォーム』に入力し、必要な手数料を支払うことにより、参加申込みを完了する事ができる。

大会 web サイト URL : <http://www.enoshima470.org/>

4.5. 2022 年 7 月 22 日(2400 Japan Time, GMT+9)までにオンラインエントリーをした艇は、Early Entry Fee (早期参加費) とする (NoR5.1 を参照)。

4.6. エントリーは上記の期限を過ぎても大会の 4 日前まで受付可能で、その後のエントリーは大会実行委員会の裁量で受付される。

4.7. コーチ、サポートボート及びメンバーは、大会の 4 日前までに、**但し、葉山港を利用しようとするサポートボートは 2022 年 7 月 22 日**(2400 Japan Time, GMT+9)までに <http://www.enoshima470.org/>の『オンラインエントリーフォーム』に入力すること。

4.8. **参加チームは曳航が出来る準備のある艇とする。**

## 5. 参加料

5.1. 必要な参加料は次の通りとする。

参加料は日本円で表示され、消費税を含む。

Class	Entry Fee	Early Entry Fee
470	9,000 円	7,000 円

5.2. 参加料の返金を行わない。

### 5.3. 【参加料振込先】

三菱 UFJ 銀行 店番 5 3 7 五反田支店

普通預金 口座番号 0 5 3 6 5 5 0 エノシマセーリング カトウマサコ

※1 艇分振込みの場合 **KF**+Sail No.+振込者名 をご入力ください。

例 : **KF** 4700 ヲナナ知

※複数艇分一括振込の場合 **KF**+艇数+団体名 をご入力ください。

振込名義名は半角カタカナで 40 文字まで入力可能ですが、三菱東京 UFJ 銀行は、最高 12 文字までしか振込先には表示されません。振込名義名は『半角カタカナ 12 文字以内』で、振込み団体名が分かる様 (こちらで判断出来る表示名) にてお振込下さい。

〇〇大学医学部場合などは下記のように短縮して団体名が分かる様 (こちらで判断出来る表示名) をお願いします。

例 : **KF** 30000ダイガクブ (3 艇 〇〇大学医学部)

例 : **KF** 20000イカシカダイ (2 艇 〇〇医科歯科大学)

## 6. 欠番

## 7. レガッタフォーマット

大会は6レースが予定され、1フリートで行われる。

## 8. 日程

### 8.1. レース日程

日付		時刻
Day1	7月30日(土)	受付登録 オンラインで行う 最初の予告信号予定時刻 0830-0910 hrs. 1100 hrs.
Day2	7月31日(日)	最初の予告信号予定時刻 1030

8.2. 1日4レースまでは行われる。

8.3. 最終日の予告信号は1345より後には発しない。

## 9. [NP] [DP] 装備検査

9.1. 艇または装備は、規則78に準じ、規則に従っていることを確認するために、いつでも検査されることがある。

9.2. テクニカル委員会は規則92に従い、任命されるものとする。

## 10. 衣類および装備

競技者の衣類及び装備は、RRS 50.1(b)で認められている通り、2キログラム以下であること

## 11. 開催地

11.1. NoR Appendix A は、レース・エリアの場所を示す。

## 12. コース

帆走するコースはトラペゾイド・コース、ウィンドワード/リーワード・コースとする。

## 13. 欠番

## 14. 得点

14.1. 大会の成立には1レースを完了する事が必要である。

14.2. 3レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。

14.3. 3レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

## 15. [NP] [DP] 支援者及び支援艇

15.1. 支援艇は、OAに登録され、法律及び、大会支援艇規則を遵守する必要がある。OAの裁量で登録を拒否出来、任意に登録を受け入れることができる。

15.2. 登録された支援艇は、必要に応じて援助救助艇として行動し、レース委員会またはOAの指示に従わなければならない。

15.3. 支援艇は、密を避ける人数しか乗艇してはならない。(6m以下の場合、2~3人)

15.4. 支援艇は、ヨットモーターボート保険（対人対物賠償責任保険及び搭乗者傷害保険）に加入していること。

## 16. 停泊

### 参加艇のバースについて

参加艇の停泊は、レース海面に到着できる施設を利用すること。

- ※ 外来艇は江の島ヨットハーバー臨時バースを利用すること。
- ※ 葉山港は通常葉山町にてでセーリング活動を行っているチームのみ利用できる。臨時バース搬入については、臨時バース利用可能通知後に行うこと。利用資格が確定するまで直接各ハーバーに連絡をしないでください。

## 17. 欠番

## 18. リスク・ステートメント

規則 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

## 19. [DPJ] [NPJ] 肖像権、カメラ及び電子機器

- 19.1. 選手は、本大会に参加することにより、大会期間中の選手または本大会における選手の装備に関する動画、スチール写真および撮影された映像またはその製版について、対価を求めることなく、主催団体に独自の判断で使用する権利を与えるものとする。
- 19.2. 艇は、OA により指定されたカメラ、音響機器および測位機器を、クラス規則 C.5.1 (a) (3) に従って搭載するよう要求されることがある。

## General Information (Not part of the Notice of Race)

### ➤ The sailing conditions

- 天気予報 <https://www.windguru.cz/67389>
- 天気図 <http://www.jma.go.jp/en/g3/>
- 潮見表 <http://wisuki.com/tide/6913/hayama>

### ➤ FURTHER INFORMATION

- 詳細については、協会 web サイトにアクセスし、「contact」から質問を送信してください。
- 大会 web サイト URL: <https://www.enoshima470.org/>

# NoR Appendix A

